

学校給食献立表

月	火	水	木	金
11月23日は勤労感謝の日	ご家庭で作ってみませんか?	給食の『鶏のからあげ』	作り方	ビーンズサラダ (ハム) ハヤシライス (ハヤシルウ)
勤労感謝の日は、ともと「新嘗祭(にいなめさい)」といって、米や農作物など、その年の収穫を神に感謝する日でした。	分量(10回分)	鶏もも肉 600g 料理酒 8g (大さじ1/2) 塩こしょう 適量 おろしにんにく 5g (大さじ1/2) うす口しょうゆ 9g (大さじ1/2) こい口しょうゆ 6g (小さじ1) 片栗粉 50g (1/2カップ) 小麦粉 30g (1/4カップ) あげ油	①鶏肉に★で下味をつけ、30分ほどおく。 ②片栗粉・小麦粉をまぶし、180°Cの油であげる。	ハヤシライスは、日本で誕生した洋食ですが、海外で誕生した「ビーフシチュー」などは、具が大きいくじり煮ごむのが定番であるのに對し、ハヤシライスは、多くの野菜や牛肉がうす切りにされています。
わたし達は、普段何気なく食事をしてしまいかですが、その裏には、食べ物を育てる人や運営をすり人、料理をする人など、さまざまな人たちの働きがあります。あらためて、毎日おいしい食事が食べられることに感謝しましょう。				小631 中780 幼459 牛乳 豚肉 牛乳 ミックスピーンズ 大豆 ハム 米 玄米 じゃがいも 油 たまねぎ にんじん グリンピース コーン キャベツ 枝豆
4 振替休日	5 小松菜の炒め物 手作りみそぶた 麦ごはん すまし汁	6 コールスローサラダ かぼちゃパン スパゲティナポリタン	7 パンパンジーサラダ ひじきふりかけ 麦ごはん 八宝豆腐	8 白草のごま和え いわしのみぞれ煮 麦ごはん のべえ汁
3日は文化の日です	豚肉にたくさん含まれる「ビタミンB1」は、体の中で糖質をエネルギーに変えるために欠かせない栄養素です。体を元気にし、健康に保つ働きがあります。	スパゲティはイタリア料理の代表的なものですが、ナポリタンは、たまねぎやピーマンを炒め、ケチャップで味をつけた日本生まれの料理です。	パンパンジーを漢字で書くと、「棒(ぼう)」という字が2個つきます。これはもともと中国で、もしかたらなかった鶏肉を、棒でたたいて柔らかくしていたからだと言われています。	11月8日は「いい歯の日」です。おいしく食べるには、歯と口の健康は大切なことです。しっかりと噉ることでだ液が分泌され、骨や歯での吸収がよくなります。しっかりかんで食べましょう。
11 たまねぎ きょうざ 麦ごはん マーボー春雨	12 海藻サラダ (麦ごはん) ポークカレーライス (カレールウ)	13 ごほうサラダ いちごジャム 食パン 煮こみうどん	14 切り干し大根のごま酢え 納豆 ごはん おでん	15 魚のバーベキューソース (のり) セリフおにぎり ご汁
きょうざが誕生した国は中国です。きょうざは、三日月のような半円形が特ちょうです。これは、中国のお金が半円形だったことが理由だそうです。きょうざは、中国ではおめでたい食べ物とされています。	カレーは、インド料理を元にイギリスで誕生しました。日本には、明治時代にイギリスから伝わり、日本に合うように作りかえた料理がカレーライスです。	白英は、明治時代に中国から日本に伝わりました。その後、日本の風土に合うよう品種改良(ひんじゅかいりょう)が行われ、一般の人が食べられるようになったのは、大正時代になってからだそうです。	室町時代のおでんは、今のような煮込み料理ではなく、豆腐にみそを煮てやいた「田楽(でんがく)」で、「おでん」という名前もこの「田楽」から来ています。	大豆を水にひたし、すりつぶしたものを「呉(ご)」といい、呉をみそ汁に入れたものを「呉汁」といいます。栄養たっぷりの汁です。残さず食べるようにしましょう。
16 ほれん草のサラダ メンチカツ 麦ごはん 春雨スープ	17 れんこんサラダ (南関あげ丼の具) 南関あげ丼 豆腐となめこのみそ汁	18 キャラメルポテト ブロッコリーの塩ゆで 黒糖パン ミネストローネ	19 もやしのソテー きのこのカレー焼き 麦ごはん キャベツのスープ	20 マカロニオカラ わかめごはん 肉じゃが
ほれんそうは、野菜の中でも鉄分が多く、鉄分の吸収を助けるビタミンCも豊富に含まれています。そのほかのビタミン、食物せんいも多く含まれています。成長期のみなさんは、しっかり食べてほしい食品です。	今日はふるさとくまさんでーの誕立です。「南関あげ」は、玉名郡南関町に伝わる伝統的な保存食です。パリパリと乾燥しているため、およそ3ヶ月の長期保存ができます。	さつまいもはその名の通り、さつま芋(さつまいも)から全国に広がってきました。日本ではいろいろな名前でよばれていて、「かんしょ」「からいも」「りゅうきゅういも」などのよび名があります。	ソテーはフランス語で、「飛びはねる」という意味で、フライパンで炒めると同時に、食材が飛びはねるよう見えたことから、その名が付けられたそうです。	じゃがいもにはでんぶんが多く含まれております。「熱効力のもとになる」はたらきがあります。じゃがいもは、野菜が多く含む心臓病予防の「ビタミンB」や「ビタミンC」もたくさん含んでいます。
17 小622 中786 幼459 牛乳 豚肉 わかめ 米 玄米 芽種油 たまねぎ にんじん ねぎ もやし たけのこ きょうざ ごまつな もやし	小608 中745 幼610- 豚肉 大豆 牛乳 海そう 米 玄米 ごま油 サラダ たまねぎ にんじん きくらげ ねぎ たけのこ きょうざ ごまつな もやし	小568 中735 幼461 牛乳 豚肉 食パン うどんめん 食砂糖 ごま 白玉 しめじ ほれんそう いちごジャム にんじん ごほう さくらうり コーン	小631 中802 幼523 牛乳 豚肉 厚あげ うすら卵 納豆 米 こんにゃく さといも 砂糖 油 ごま だいこん にんじん キャベツ もやし	小602 中学校はありません 幼507- 牛乳 大豆 油あげ タラ のり 米 油 砂糖 鶏 たまねぎ ショウガ にんにく りんご ねぎ
18 25 しのじき和え きびなごフライ(幼2小3中4) 麦ごはん 五目煮	26 中華サラダ やきめし ウンタンスープ	27 だいこんサラダ ミニみかんゼリー	28 ぶりかけ 麦ごはん 魚そうめんのすまし汁	29 鶏の塩こうじ焼き 麦ごはん 豆腐のすまし汁
大豆はたんぱく質が豊富な食品です。また、脂質やビタミン・無機質なども豊富に含まれます。焼のお肉とも呼ばれています。成長期のみなさんにとって、大切な栄養素がどれますので、残さず食べるようにしましょう。	中国では、日本のおさしみのような生ものではなく、基本的に火を通してのや温かいものを食べます。中国は中國の面積が広いので、同じ國の中でも地形や気温が異なります。そのため、地域によって調理方法や使われる食材も違います。	ひのくにパン さつまいものシチュー ひのくにパン さつまいものシチュー	ぶりかけ 麦ごはん 魚そうめんのすまし汁	「こうじ」というのは、蒸した米や豆などに「こうじ菌」という微生物を繁殖(はんしょく)させたものです。肉や魚を柔らかくしたり、うま味(み)を引き出したりする効果もあります。
19 小659 中864 幼491 牛乳 豚肉 大豆 いんげん きびなごフライ 米 玄米 こんにゃく さといも 砂糖 油 ごぼう にんじん しいたけ たけのこ きゅうり キャベツ	小657 中734 幼410 豚肉 牛乳	小579 中732 幼440 牛乳 豚肉 さきいか ひのくパン さつまいの 食砂糖 みかんゼリー	小566 中754 幼487 牛乳 豚肉 豆腐 わかめ 米 玄米 ごま油 たまねぎ にんじん しゃき だいこん いんげん しょうが	小636 中805 幼474 牛乳 豚肉 豆腐 わかめ 米 玄米 ごま油 たまねぎ えのきたけ にんじん ごぼう

都合により献立を変更する場合がございますが、ご了承ください。